

【本科】

卒業認定方針(ディプロマ・ポリシー) 令和3年度入学生

Diploma Policy

次に示す能力(教育目標に対応した達成目標)を身につけ、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の単位を修得した学生に対し卒業を認定しています。【 】内は、対応する学習・教育目標

1

技術に関する基礎知識や実践的教養を有し、自らの専門分野に適用できる。

【A 技術者としての基礎力】

2

基盤となる専門分野を中心に、幅広い知識を複合させ、新たな価値の創出や問題解決ができる。

【B 持てる知識を使う応用力】

3

社会の課題を見つけることができ、その解決のために汎用的技能を適用できる。

【C 社会と自らを高める発展力】

4

自身のありたい姿の実現のために目標を立てて行動を継続できる。

【C 社会と自らを高める発展力】

5

高い倫理観と国際感覚を有し、技術者が社会に負っている責任感を踏まえて行動できる。

【D 地球の一員としての倫理力】

6

他者の意見を尊重し、自身のアイデアを伝えながら、十分なコミュニケーションをとって共同作業を進めることができる。

【E 社会とかかわるためのコミュニケーション力】

教育課程編成・実施の基本方針（カリキュラム・ポリシー）

Curriculum Policy

ディプロマ・ポリシーに掲げた能力を育成するため、教養教育科目において自然科学に関する基礎学力、語学力、情報処理能力等を養うとともに、各コースでは、専門分野に関する実践的基礎能力を培うための専門科目を開設し、各学年に配置しています。

- 1 **【A 技術者としての基礎力を身につけられるように】**
人文・社会科学、自然科学、外国語等に関わる科目を全学年にわたって配置し、実践的教養を身につけさせる。
- 2 **【B 持てる知識を使う応用力を身につけられるように】**
コース専門科目を配置して、基盤となる専門分野の知識・技術を習得させる。
- 3 **【B 持てる知識を使う応用力を身につけられるように】**
コース横断型の科目を配置して、異分野の知識・技術を習得させる。
- 4 **【C 社会と自らを高める発展力を身につけられるように】**
地域や社会への理解を促進する科目を配置して、課題発見・解決能力を養成する。
- 5 **【D 地球の一員としての倫理力を身につけられるように】**
異文化理解や環境、技術者倫理に関する科目を配置して、国際感覚と倫理観を養成する。
- 6 **【E 社会とかわかるとのコミュニケーション力を身につけられるように】**
コース共通科目やチームを編成して行う実験・実習科目を配置して、コミュニケーション能力を養成する。

【成績評価方法に関する方針】 開設科目ごとに到達目標を設定し、シラバスに記載された評価方法に従って、到達度を評価します。

- 1 講義科目においては、定期試験の結果と演習・レポートなどへの取り組み状況を総合的に勘案して評価する。
- 2 実験・実習・演習科目においては、課題への取り組み状況、レポート、発表などを総合的に勘案して評価する。
- 3 卒業研究においては、研究成果をまとめた論文、研究発表、取り組み状況などを総合的に勘案して評価する。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

Admission Policy

【1 年次入学】 中学校、義務教育学校の卒業生及び中等教育学校前期課程修了者を主たる対象とする入学者として、次のような人を広く求めています。

- 1 ものづくりに関心があり、基礎学力を持った人
- 2 自ら見つけた目標を達成するために挑戦していける人
- 3 文化や自然環境を大切にすること

求める学生像の3項目は、それぞれ学力の3要素(1)知識・技能、(2)思考力・判断力・表現力等の能力、(3)主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度に対応しています。

【入学者選抜方針】 「求める学生像」に沿って、その能力と適性を有する人材を選抜するため、入学者の選抜は、「推薦による選抜」、「学力検査による選抜」及び「帰国生徒特別選抜」の三つの方法で実施しています。

- 1 推薦による選抜は、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、アドミッション・ポリシーに定めた観点による面接、在籍学校長から提出された調査書及び推薦書を総合して判定する。
- 2 学力検査による選抜は、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、学力検査(理科、英語、数学、国語、社会の5教科)を行い、その結果と在籍(出身)学校長から提出された調査書を総合して判定する。
- 3 帰国生徒特別選抜は、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、学力検査(理科、英語、数学の3教科)と、アドミッション・ポリシーに定めた観点による面接を行い、その結果と在籍(出身)学校長から提出された調査書(成績証明書)を総合して判定する。

【4 年次編入学】 工業高等学校または高等学校の工業に関する学科、普通科及び理数科の卒業生を主たる対象とする4年次への編入学者として、次のような人を広く求めています。

- 1 専門分野の基礎となる学力を有する人
- 2 自ら創意工夫をして物事に積極的かつ継続的に取り組める人
- 3 文化や自然環境に対する広い視野を持ち、周囲の人と協調しつつコミュニケーションができる人

編入学の選抜は、「志望調査書」及び「調査書」の内容を総合して判定します。